

特別展「シマエナガ」展示の舞台裏（シマエナガなんでも工作 つづき）

博物館活動

投稿者：：

Posted on : 2024-6-3 7:30:00

ワークショップ「シマエナガなんでも工作」には大勢の方が参加してくれました。とても嬉しかったです。

この記事では講座で制作された作品を特別展で展示する舞台裏を紹介します。

実は、工作講座の前から、展示制作ボランティアの荒田松子さん、鶴ヶ崎千鶴さんと試作や会場づくりの準備をしていました。





展示室の一角に背景と枝を配置。さあ、作品をどんな風に置こうかな？



やはり枝にたくさんのせたいが...

そして講座当日を迎え、素敵な作品がたくさんできました。



くわしくはコチラ [ワークショップ「シマエナガなんでも工作」の様子](#)

こんなにたくさん（この天板がなんと10ケースもあるんです。）の作品をどんな風に展示しようか





写真や解説パネルも展示しながら、作業を進めていきました。



それから、この大きな作品をしあげなきゃなりません。台を付けて安定させましょう。



綿で全体をおおい・・・しっぽをつけました。
あ、翼をどうしようか.....。

出来ばえは、ご来館して確かめてくださいね。

特別展「シマエナガ」は6月いっぱい開かれています。

道北地区博物館等連絡協議会の名寄市北国博物館さんが制作した生態写真、解説パネル、標本、模型などの素晴らしい展示物に、富良野地域の公募写真、そしてこの作品展示が会場にあふれています。模型や工作、写真、イラスト・・・。おそらく会場では300体を超えるシマエナガが皆様をお待ちしています。

絶対来てくださいね😊

・
・
・
・
・
・

(謎の声) 「学芸員さんに内緒でこっそり見せちゃえ」





